

科 目 名	古典研究	理数科選択 3年後期 1単位
目 標	◎古典としての古文・漢文を読む能力を養う。 ◎さまざまな古典を読むことにより、ものの見方・感じ方・考え方を広くする。 ◎古典についての理解や関心を深めることにより、人生を豊かにする態度を育てる。	
位 置 づ け	様々な古文・漢文の読解をとおして、日本の言語文化に親しみ、人生を豊かにする態度を育てます。	

■使用する教材 ・新版六訂 新訂総合国語便覧（第一学習社） ・新版五訂 完全マスター古典文法（第一学習社） ・基礎から解釈へ 漢文必携四訂版（桐原書店） ・古典 共通テスト対策完答24（尚文出版） ・大学入試国語対策 知識問題演習（桐原書店） ・Key&Point 古文単語 330 改訂版（いっずな書店）		■学習する単元とおおよその時期 【9月～11月】古文「増鏡」 漢文「離魂記」「人面桃花」 【11月～3月】古文「玉勝間」 漢文「日本外史」
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 【予習】古文：品詞分解と語句の意味を丁寧にとり、口語訳を作成しましょう。 漢文：句法、用字を確認して口語訳を作成しましょう。 【授業】予習していることを前提に進めます。 【復習】学習内容をまとめておきましょう。		

■観点別評価について			
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	【古文】 場面の展開や登場人物の心情についての的確に理解できる。 【漢文】 教材の内容を理解し、返り点に従って正しい音読ができる。	【古文】 助動詞の意味、語の識別、敬語、重要古語について理解し、口語訳を作成できる。 【漢文】 重要句法や再読・返読文字といった事項が理解し、口語訳を作成できる。	【共通】 教材の内容に興味や関心を持ち、予習や復習の内容が適切である。また、音読や指名読みにも積極的に取り組んでいる。
	上記の内容がおおむね達成できている	上記の内容がおおむね達成できている	上記の内容がおおむね達成できている
	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、単元テスト 小テスト 課題の提出内容	定期考査、単元テスト 課題の提出内容 授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題の提出状況